



# 令和小だより

令和5年11月号  
発行 令和5年10月31日  
中野区立令和小学校  
校長 松井 敏

## 過程の中に大切なことがある

校長 松井 敏

秋の深まりを感じています。この季節に地域でのみんなでふれあう行事もたくさん行われています。28日には本校を会場にPTA主催「れいわ子どもフェス」があり、700人を超える来場があったと伺っています。参加する方の笑顔に加えて運営する方の笑顔も印象的でした。主催のPTAをはじめ、お力添えをいただきました本校関係団体の皆様に御礼申し上げます。この秋には、学区域4地域の「地区まつり」も実施されました。その中で本校こだま学級の作品を「新井→上高田」とりレー展示していただきました。ありがとうございます。



さて、今月は以前「全径の話」とお話ししていたことを改めて紹介します。10年以上前に、副校長であったわたしに教職員が「副校長先生、昨日こんなお話を聞きました。」と資料とともに夢中になって話してくれたことを紹介します。とっても大事なことで自分自身も肝に命じないと強く感じました。それは印象に残っている算数の授業場面のことで

円の中心を通って、円周から円周までの直線を書いた時のことである。「先生、それ、ぜんけいですね。」とY児が言った。教師は何のことか分からず、「これ

はね、直径というのよ。」とすぐに教えてしまいそうであった。子供たちの中にも、「おかしいよ。」と言う者もいた。しかし、その後の子供たちのやりとりに、教師ははっとさせられた。「ぼく、分かるよ。Y君の言ったこと。半分だから半径でしょう。だから、こんどは、全部だから全径（ぜんけい）です。」「あっ、そうか・Y君頭いい。」「先生、私も、Y君の言っている意味が分かりました。」

「でも、Y君の言っている全径のことを直径って言うんだよ。教科書に書いてあった。」「でも、Y君の全径という言い方でも、その意味は分かるよ。」（後略）

（文部省「小学校 思いやりの心を育てる指導」より）

この授業場面には、正答のみに固執することなく、ひとつの考えを大切に理解しようとする様子が見て取れ、異質なものを排除する雰囲気など全くありません。よく考えて学習する中で得た発想の素晴らしさも感じられます。これは、じっくりと過程を大切にすることから生まれてくることであり、授業でも行事でも大事にしたいことです。

人は間違いや失敗からも学ぶことができます。間違いや失敗の中にも、実はよい考えが含まれていることもたくさんあるのではないのでしょうか。過程の中に大切なことがたくさんあります。

9日～11日は学習発表会です。学芸会とは別物のこれまでの学習内容をより生かした発表です。ここでも練習からの過程を大切にしたいと願います。

そして、日々の学習生活の中でこそ過程の中にあるよさも引き出していけるよう努めて参ります。

# 運動会

## 令和パワー！児童が主役の運動会

9月30日(土)に、令和小学校として第3回目の運動会が開催されました。今年度の運動会のスローガンは、「努力！協力！全力！最後までがんばろう 令和パワー！」です。子どもたちは、演技・競技ともに全力で最後までやりきり練習の成果を発揮しました。また、観覧している児童も手拍子や声援で演技の後押しをしていました。まさにスローガンどおり、令和パワーが発揮され、児童が主役の運動会となりました。

また、今年度は運営上、演技・競技の充実、観覧への意欲、高学年係児童の活動の充実、そして健康・安全等を考え、学年の種目を分散させたプログラム編成にしました。それに伴い、保護者観覧につきましては、演技をしている学年を皆様で互いに優先的に観覧できるようにさせていただきました。当日の観覧は混雑も予想されましたが、皆様の思いやりとゆずり合い、ご理解とご協力のお陰でスムーズに運営をすることができました。そして、PTA 安全委員会、おやじの会等の皆様には準備段階から当日までお手伝いいただきました。また、当日は五中生のボランティア、更には運動会終了後の片付けには児童の下校を待っているたくさんの保護者の方々が手を貸してくださいました。様々な形でご支援いただき、深く感謝しております。誠にありがとうございました。今年度の反省は来年度以降に生かして、よりよい運動会を目指していきます。また、運動会を通して子どもたちは多くのことを経験し、成長できたと思います。この経験を日常の学習・生活に生かしていけるよう、これからも支援していきます。

## 1年生 生活科見学

10月13日(金)に、1年生は井の頭自然文化園へ生活科見学に行きました。園内では、班に分かれて活動しました。カードに書いてある問題の動物を探しクイズに答えてシールを貼ったり、動物を見ながらクイズを作ったりしました。「見つけた！」「あそこにいたよ！」など、声を掛け合いながら夢中で探している姿が見られました。1年生にとっては初めての班活動。リーダー、副リーダー、時計、地図など役割分担をして、限られた時間の中で少しでも多くの動物を見られるように協力していました。地図を見て園内を動いたり、時間を考えながら活動したりするなど子どもたちにとって貴重な経験になりました。互いに関わり、助け合う姿から大きな成長を感じました。今回の学びが今後の学校生活に生かせるよう支援していきます。

# 特別支援学級連合運動会

10月14日(土)、中野区立総合体育館(旧キリンレモンスポーツセンター)にて、「中野区特別支援学級連合運動会」が行われました。中野区内小・中学校の特別支援学級設置校9校が集まり、様々な競技の種目を通して親睦を深めました。こだま学級の子どもたちが出場した種目は、「かけっこ」、「わんぱく大冒険」、「ちからを合わせて」でした。子どもたちはどの種目にも全力で取り組んでいました。

運動会当日までに、様々な練習を行いました。「かけっこ」は、体育館のフロアを斜めに走る練習、「わんぱく大冒険」は、ミニハードルやフラフープなどの障害物の練習、「ちからを合わせて」は、2人で棒を運び、棒を置いたら列の後ろに回って並ぶ練習を行いました。

本番は、力一杯に走る姿や友達と協力して競技を行う姿など、練習の成果を発揮して頑張る子どもたちを見ることができ、とても良い連合運動会となりました。

また、交流学級の友達からの気持ちのこもった応援メッセージは子どもたちにとって大きな力となりました。メッセージを体育館に掲示し、応援してくれる交流学級の友達の気持ちを胸に、一生懸命頑張ることができました。

## 11月の生活指導 生活指導部

### 「気持ちのよいあいさつをしよう」

令和小学校では、令和2年度から校門の前での挨拶当番活動を行っています。中野通り門と正門に分かれて、4・5・6年生が登校してくる子どもたちに元気に挨拶をしています。登校してくる子どもたちも、朝の挨拶は笑顔で気持ちのよい挨拶をする子が多いです。ですが、校内に入ると…校門でしていた笑顔で気持ちのよい挨拶が、トーンダウンしてしまいます。小さな声で挨拶を返す子、首をすくめるだけの子、友達との話に夢中になって素通り…なんて子もいます。

「挨拶は大切」「お互いに元気に挨拶すれば気持ちがいい」とみんな分かっていますが、実行するのはなかなか難しい子もいるようです。

学校では、「自分が先に挨拶をしよう。」ということを重点的に指導をしています。お互いが挨拶することの気持ちよさを感じることができるよう様々な場面で声をかけています。

令和小の子どもたちには、元気に気持ちのよい挨拶ができるようになってほしいと思います。しっかり挨拶をすることが習慣になるように、ご家庭の協力をお願いします。まずは「行ってきます」を元気な声で言わせることから始めてみてください。

「あいさつするのが恥ずかしい」と思う子が減り、さわやかな挨拶が響く令和小学校にしたいと考えています。

### 12月1日（金）関東地区道徳教育研究大会

本校を会場に関東地区の道徳教育の研究大会が開催されます。一都六県からお客様を招いての研究大会です。全26学級での授業公開も行います。その中で東京都の道徳教育を専門にしている先生の授業も行われます。保護者の方のご参観はありませんが、ご家庭でお話題にしてみてください。当日は給食後下校です。

日	曜	11月の学校行事
1	水	安全指導
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	学習発表会前日準備 オープニング集会
9	木	学習発表会①（児童鑑賞日① 2・4・6年）
10	金	学習発表会②（児童鑑賞日② 1・3・5年・こ）
11	土	学習発表会③（保護者鑑賞日） 水曜時程
12	日	
13	月	振替休業日
14	火	読書旬間始 脊柱側弯検査（5年 1・2h）
15	水	特別時程
16	木	
17	金	
18	土	土曜授業公開日
19	日	
20	月	クラブ活動⑦（6年卒業アルバム撮影）
21	火	避難訓練⑦
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	読書旬間終
25	土	
26	日	
27	月	6年卒業アルバム撮影（学年・学級・個人1～4h） 委員会活動⑧（6年卒業アルバム撮影）
28	火	開校記念日 開校記念集会 保幼小合同コンサート（1年）
29	水	たてわり班活動（6年卒業アルバム撮影）
30	木	ふれあい月間終
12/1	金	午前授業 関東地区小学校道徳教育研究大会

※行事は、変更する場合があります。